

群青

仙台市立第一中学校
第1学年だより
第2号 2022.4.22

一人一人が「一中生」

保護者の皆様、よい連携を構築していきましょう

入学式から数え、今日が9日目の登校日でした。多くの時間を費やした中学校生活のオリエンテーション。学年集会、対面式などの行事。部活動の仮入部体験。そして本格的に授業も始まりました。子どもたちは激動の真っ只中に置かれていると思いますが、さすが「一中生」、よく頑張っていると感心しています。一方、ご家庭での子どもたちの様子はいかがでしょうか？これから長いお付き合いになります。学校の姿、家庭での姿・・・お互いにいろいろなことを共有し、子どもたちの健やかな成長を支えていきたいと思ひます。よろしくお祈りします。

4/6 予備登校



4/12 学年集会



4/12 クラス写真撮影



朝読書の様子



4/13 校友会主催「対面式」



入学式「誓いの言葉」7組 S. I

春の光と草木の芽吹きがあらたな一歩へと背中を押してくれるこの季節に、私たち224名は多くの方々の支えの中、仙台市立第一中学校へ入学することができました。本日はこのような素晴らしい入学式を開いていただき大変感謝しています。

中学校に入学するにあたり、勉強や部活動が忙しくなり、中学校生活に慣れることができるだろうか、新しい友だちを作って仲良くなれるだろうかなどの不安もありましたが、門をくぐった今、希望と期待で胸がいっぱいです。

これから中学校生活を過ごすにあたり、私が目標とすることは2つあります。

1つ目は、今までやったことがないことにも自分から進んで取り組むことです。例えば、学習面では、得意なことだけでなく、苦手なことに進んで取り組んでいきたいです。私は、国語の文章を書くことが少し苦手です。中学校では、小学校よりも様々な場面で文章を考え、書くことが必要とされると思います。思い浮かべたことをすぐに言葉で表現し、まとめることができる文章力を身につけるために、普段から自分の考えを積極的に言葉や文章にすることを心がけていきたいです。

2つ目は、行事などで学級の友だちと団結することです。スポーツフェスティバルや合唱コンクールで一人一人が力を尽くし、高め合っていけるように、まずは自分が一生懸命取り組んでいきたいです。

これからの中学校生活では、楽しいことはもちろん、辛いこともあるかもしれません。しかし、友だちと支え合ったり、先輩方や先生方のご協力をいただいたりしながら、困難を乗り越えていきます。

中学校3年間で学んだことをいかし、これからの未来に大きく羽ばたいていけるよう、第一中学校の目指す生徒像「自律」「連帯」「向上」この3つを胸に刻み、私たち新入生一同は、実りある学校生活を送ることをここに誓います。



対面式「お礼の言葉」5組 M. H

今日は、私たち新入生のためにこのような式を実施していただきありがとうございました。

私は、二日前入学式を終えたばかりで、とても楽しみだった中学校生活に少し怖い感情がわいていました。先輩たちは優しいのかな？授業は難しいのかな？という不安がこみ上げていて、ドキドキしたままこの式に参加しました。

しかし、今日の対面式でその不安はとても小さいものになりました。先輩方のわかりやすい説明のおかげです。部活動の紹介では、どの部もとても楽しそうで、どこに入部するか真剣に考えています。また、学校生活の説明では具体的に一中生活をイメージすることができ、これからの3年間は楽しみなりました。

そして、何よりすごいと思ったのは、先輩方が自主的に会を運営していたことです。先生に言われたことをする小学校とは違い、自分たちで考えて行動できる先輩方を尊敬しています。また、このように生徒同士で協力できるのは、日々築いた信頼関係があるからだと感じました。私も先輩方のように信頼できる友だちをたくさん作り、多くの仲間と力を合わせ、学校を盛り上げていきたいと思っています。

私は、これからこの式で感じたことを心にとめて勉強と部活動の両立を頑張ります。授業も難しくなると聞いていますし、部活動も慣れるまでは苦勞すると思います。先生方や先輩方に頼りながら、いろいろなことに全力で取り組み、一中にふさわしい生徒になれるよう努力していきたいと思っています。

今日は本当にありがとうございました。まだ、少し不安があるし、まだまだ分からないことがたくさんあります。迷惑をかけることがあると思いますが、一生懸命頑張るので、先生方、先輩方ご指導よろしく願います。



